

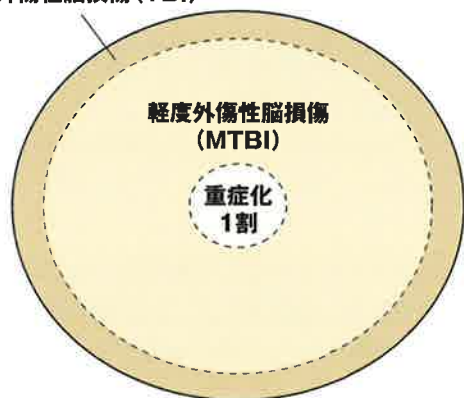
外傷性脳損傷 (TBI)

WHOの報告によれば、外傷性脳損傷は毎年、人口10万人あたり150人~300人発症しています。

大田区の人口をおよそ70万人とすると、

- 毎年約1,000人から2,000人が発症する。
- その9割がMTBIとされる。
- そしてMTBIの約1割が慢性化する。
- 日本全国では、数十万人のMTBI患者が潜在していると、推定されています。

外傷性脳損傷 (TBI)



MTBIの診断

主要な症状

- 手足の運動障害と知覚障害
- 排尿や排便の障害
- 脳神経のまひ症状
- 高次脳機能障害

MTBIの診断には全身の神経を詳しく診察する必要があります。また、脳の病変が画像に写らないことが多く、眼科・耳鼻科・泌尿器科・リハビリテーション科・整形外科・精神科・脳神経外科などの協力による総合的な診断が求められます。

問合せ先

大田区 福祉部 障害福祉課 障害者支援担当
〒144-8621 大田区蒲田5-13-14
電話:03-5744-1700 FAX:03-5744-1592

脳を守ろう!

MTBI

Mild Traumatic Brain Injury

軽度外傷性脳損傷



MTBIとは

交通事故などで、頭を直接打ったり、または頭が前後左右に揺れると、脳に衝撃が伝わり、脳損傷が起こることがあります。WHO(世界保健機構)の定義では30分以内の意識喪失、24時間未満の外傷後健忘を示す脳損傷は、MTBIと呼ばれます。MTBIの中には、重症な経過をたどる例があるので、注意が必要です。

MTBI Mild Traumatic Brain Injury 軽度外傷性脳損傷

主な原因

○交通事故



○高所からの転落
○転倒



○スポーツ外傷



○暴力
○乳幼児の揺さぶり



主な自覚症状

○記憶力、理解力、
注意・集中力の低下と情緒不安定
(高次脳機能障害)



○発作性意識障害
(てんかん発作)

○手足の動きが悪い、手足の感覚が
にぶい(運動まひ、知覚まひ)



○においがしない、見えにくい、味が
しない、耳がよく聞こえない、水で
ムセル(脳神経のまひ)



○尿や便の出方が今までと違う(括
約筋の障害)



初期の対応

交通事故などの後に次の症状が現れたら、医療機関を受診してください。

受傷後の症状

- 意識状態がいつもと違う
- 事故前後の記憶がない
- けいれん
- 手足に力が入りにくい、手足がしびれる

手足に力が入りにくいなどの症状は、事故後数時間から数日、場合によっては数週間後に現れることがあるので、注意が必要です。